

# FMV

B5FJ-0291-01

## FMVで 見る・録る・残すガイド

### 次世代DVD編



FUJITSU

# このマニュアルについて

## このマニュアルの位置付けについて

このマニュアル『FMVで見る・録る・残すガイド 次世代DVD編』は、添付のマニュアル ㊦『FMVで見る・録る・残すガイド』の副読本です。㊦『FMVで見る・録る・残すガイド』で触れていなかった、次世代DVDであるHD DVDとBlu-ray Discについて書かれています。㊦『FMVで見る・録る・残すガイド』とあわせてお読みください。

### ㊦『FMVで見る・録る・残すガイド』

地上アナログ放送やデジタル放送の視聴・録画のしかたや、DVD-VIDEOや音楽CDの楽しみかたなどが書かれています。



### ㊦『FMVで見る・録る・残すガイド 次世代DVD編』(本書)

HD DVD-Videoの見かたや、デジタル放送のBlu-ray Discへの保存のしかたなどが書かれています。



## ㊦『FMVで見る・録る・残すガイド』の記載について

㊦『FMVで見る・録る・残すガイド』に記載されている品名を、次のようにお読みください。

- DESKPOWER TX95S/Dをお使いの場合は「TX90S/D」に関する記載を、BIBLO NX95S/Dをお使いの場合は「NX90S/D」に関する記載をお読みください。







# このマニュアルの表記について

## 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なる場合があります。

## 本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

 <b>重要</b>	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 <b>POINT</b>	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	サービスアシスタントを表しています。次のいずれかの操作で起動できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>・DESKPOWER TX95S/Dの場合 キーボードの「サポート」ボタンを押す</li><li>・BIBLO NX95S/Dの場合 ワンタッチボタンを「Application」モードにして「A」を押す</li><li>・全機種共通 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント(マニュアル&amp;サポート)」の順にクリック</li></ul>
	マウスで操作する手順を説明しています。

## パソコンの電源状態について

このマニュアルではパソコンの電源を入れたときの状態を、それぞれ次のように表記しています。

パソコンの状態	このマニュアルでの表記
Windows XP Home Editionが起動している状態。	Windowsが起動しているとき

## 製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER	FMV、DESKPOWER
FMV-BIBLO	FMV、BIBLO
富士通サービスアシスタント V3.5	サービスアシスタント

## BIBLO をお使いの方へ

このマニュアルで「マウスで操作する」とある箇所は、フラットポイントでも操作できます。

## 商標および著作権について

各製品名は、各社の商標または登録商標です。  
各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright©FUJITSU LIMITED 2006  
画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

# お使いになる上でのお願い

### ● テレビの視聴や録画、再生などに関する注意

- 「DigitalTVbox」や「TVfunSTUDIO」をお使いのときに他のソフトウェアが動作していると、音が飛んだり、映像が正しく表示されないなど、正常に動作しない場合があります。  
CPU使用率やメモリ使用量が高い状態で録画や再生を行うと、録画したデータがコマ落ちしたり、再生画面がコマ落ちすることがあります。コマ落ちした映像データを修復することはできません。  
録画中や再生中は他のソフトウェアを使用しないようにするなど、CPUへの負荷が高くないよう、ご配慮ください。
- テレビの視聴や録画をしているときに、使用状況やシーンによっては、映像がスムーズに再生されない場合があります。

**この本で見つからない情報は、「画面で見るマニュアル」で!**

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→

「富士通サービスアシスタント(マニュアル&サポート)」の「画面で見るマニュアル」

## 目 次

このマニュアルの表記について .....	1
お使いになる上でのお願い .....	2
<b>HD DVD-Videoを再生する(BIBLO NX95S/Dのみ) .....</b>	<b>4</b>
HD DVDとは .....	4
HD DVD-Videoを再生するときの注意 .....	4
HD DVD-Videoを再生する .....	6
<b>録ったテレビを<sup>ブルーレイ</sup>Blu-ray Discに残す・見る     (DESKPOWER TX95S/Dのみ) .....</b>	<b>8</b>
Blu-ray Discとは .....	8
対応するBlu-ray Discについて .....	8
録画用Blu-ray Discをフォーマットする .....	9
Blu-ray Discに残す .....	11
Blu-ray Discに保存したテレビを再生する .....	14
<b>困ったときのQ&amp;A .....</b>	<b>18</b>
<b>「DigitalTVbox」での放送番組の種別と録画時間 .....</b>	<b>20</b>

# HD DVD-Video を再生する

## (BIBLO NX95S/D のみ)

BIBLO NX95S/DにはHD DVDを再生するソフトウェア「WinDVD HD」が搭載されており、HD DVDに収録された映像を気軽に楽しむことができます。

ここではその基本的な操作について説明しています。

詳しくは「WinDVD HD」のヘルプをご覧ください。ヘルプは、「WinDVD HD」の  をクリックしてご覧ください。

## HD DVD とは

大容量のデータ記録を想定した規格で、高画質・高音質のハイビジョン・データなどの保存が可能な光ディスクです。ディスクの構造がDVDと似ているのが最大の特徴です。

「HD」は「High Definition (ハイ・ディフィニション)」（高解像度）の略称となっています。

高画質・高音質の映画・環境ビデオなどが発売されています。

BIBLO NX95S/Dでは、HD DVD-ROMの読み込みとHD DVD-Videoの再生ができます。

## HD DVD-Videoを再生するときの注意

### 重要

- ◆HD DVD-Videoの再生には、「WinDVD HD」を使用してください。「WinDVD」、「インスタントMyMedia」、「Windows Media Player」やその他の市販ソフトでは、HD DVDの再生はできません。
- ◆「WinDVD HD」は、HD DVD-Videoの再生専用のソフトウェアです。DVDの再生は「WinDVD」をお使いください。
- ◆HD DVD-Video (ツインフォーマットディスク) のHD DVD層を再生する場合は「WinDVD HD」を、DVD層を再生する場合は「WinDVD」または「インスタントMyMedia」のDVD/CDモードをご利用ください。

■「WinDVD HD」は、リモコンおよび「MyMedia」には対応していません。

■HD DVD-Videoを再生するときは、必ずACアダプタを接続してください。

■お使いになるHD DVD-Videoのタイトルによっては、動画や音声をスムーズに再生できない場合があります。

■このパソコンには、HD DVD-Videoを再生するソフトウェア「WinDVD HD」が用意されています。より快適にHD DVD-Videoを視聴するために、「WinDVD HD」は常に最新の状態に更新してお使いください。「WinDVD HD」を更新するには、サポートページ (<http://azby.fmworld.net/support/>) から対応プログラム (随時提供) をダウンロードして、インストールしてください。

ダウンロードの方法については、「ドライバダウンロード」のページにある説明をご覧ください。インストール手順については、アップデートプログラムに添付されている「Readme.txt」をご覧ください。

■HD DVDには、著作権保護技術 (AACS) のキー (AACSキー) が働いています。このAACSキーは2007年9月以降、不定期に更新されます。更新されたAACSキーが設定されているHD DVDを再生するためには、このパソコンのAACSキーも更新する必要があります。

更新方法については、下記のURLをご覧ください。

<http://www.fmworld.net/aacs/biblo>

なお、著作権保護の状況によっては、2007年9月以前にも新しいAACSキーが設定されたHD DVDが発売される場合もあります。

■HD DVD-Video再生機能はコンテンツ内蔵のプログラムに従って作動しますので、コンテンツによって、操作方法、操作時の画面、効果音、アイコンなどの機能・動作は、それぞれ異なる場合があります。これらの詳細は、コンテンツに添付されている取扱説明書を参照されるか、発売メーカーに直接お問い合わせください。

■「TVfunSTUDIO」や「DigitalTVbox」などのソフトウェアでテレビ番組を録画している間は、HD DVD-Videoを再生しないでください。HD DVD-Videoの再生やテレビ番組の録画が正しく動作しない場合があります。また、HD DVD-Videoの再生中にテレビ番組の予約録画が開始されると、HD DVD-Videoの再生やテレビ番組の録画が正しく動作しない場合があります。HD DVD-Videoの再生は、録画予約のされていない時間帯に行ってください。

■HD DVD-Videoを再生する前に、他のソフトウェアを終了させてください。また、再生中に他のソフトウェアの起動や他の操作は行わないでください。

■HD DVD-Videoの再生が始まるまでに、時間がかかる場合があります。

■HD DVD-Videoの映像は、本体液晶ディスプレイのみに表示できます。ビデオ出力 (D1/D2映像) 端子やビデオ出力 (Sビデオ) 端子に接続したテレビや、外部ディスプレイコネクタに接続した外部ディスプレイには、表示させることはできません。

■HD DVD-Videoの解像度はこのパソコンの画面の解像度とは異なるため、HD DVD-Videoの映像を、縦横の比率を維持したままパソコンに全画面表示すると、画面の一部が黒く表示されます。

なお、HD DVD-Videoの映像の解像度はこのパソコンの画面の解像度よりも大きいため、HD DVD-Videoの映像はパソコンの画面に収まるように縮小されて再生されます。





# HD DVD-Video を再生する

## POINT

◆HD DVD-Videoを5.1チャンネルサラウンドで再生することができます。

🔧(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「スピーカー／サウンド」→「5.1チャンネルサラウンドの設定をする」をご覧ください。

**1** パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

**2** 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「WinDVD HD for FUJITSU」→「WinDVD HD for FUJITSU」の順にクリックします。  
「WinDVD HD」が起動します。

**3** パソコン本体にディスクをセットします。

ディスクのセットのしかたについては、🔧(サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

HD DVD-Videoの再生が始まります。

**4** お好みに次の操作を行います。



◎音量を調整する

「ボリュームスライダ」をドラッグします。

◎画面を最大化する

画面右上のをクリックします。

元に戻す場合は、HD DVD-Videoが表示されている画面をダブルクリックします。


◎一時停止させる

をクリックします。

◎一時停止後に再生する

をクリックします。

◎早送りする

をクリックします。



◎巻戻しする

◀◀をクリックします。

◎早送りや巻き戻し中に通常の再生に戻す

▶をクリックします。


◎次のチャプター(章)にスキップする

▶▶をクリックします。

◎前のチャプター(章)にスキップする

◀◀をクリックします。

## メニュー画面の操作をする

- をクリックし、表示されたメニューの中から見たい項目をクリックします。




## HD DVD-Video の再生を停める



### 1 をクリックします。

次世代DVDの再生が停止します。

### 2 ディスクを取り出す場合は、をクリックします。

ディスクの取り出しかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする/取り出す」をご覧ください。


### 3 画面右上にあるをクリックします。

「WinDVD HD」が終了します。

# 録ったテレビをBlu-ray Discに 残す・見る (DESKPOWER TX95S/Dのみ)

「DigitalTVbox」で録画したテレビ番組をBlu-ray Discに保存するには、いったんハードディスクに保存した映像をBlu-ray Discに書き込みます。

## POINT

- ◆「TVfunSTUDIO」や「インスタントMyMedia」で録画したテレビ番組をBlu-Ray Discに保存することはできません。
- ◆「DigitalTVbox」で録画したテレビ番組をDVDに保存したい場合は、『FMVで見る・録る・残すガイド』→「録ったテレビをDVDに残す」(※P.262)をご覧ください。

## Blu-ray Disc とは

大容量のデータ記録を想定した規格で、高画質・高音質のハイビジョン・データなどの保存が可能な光ディスクです。Blu-ray DiscはDVDよりも大容量のデータ保存ができ、地上デジタル放送やハイビジョン放送などの保存に適しています。

「ブルーレイ」という名前の由来は、ディスクの読み取りや書き換えのときに、ブルー（青色）レーザーを使用しているところから来たとされています。

DESKPOWER TX95S/Dでは、Blu-ray Discに保存したデジタル放送の番組の再生や書き込み、書き換えができます。


## 対応する Blu-ray Disc について

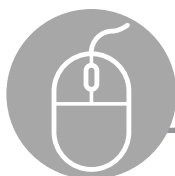
### ● BD-RE、BD-RE DL

書き込んだデータの消去や書き換えが可能です。繰り返し書き換えが可能なため、一時的なデータのバックアップなどに適しています。

BD-REに保存した映像は、Blu-ray Discに対応した機器で再生できます。

## POINT

- ◆BD-R、BD-R DLは「DigitalTVbox」に対応していません。
- ◆BD-RE Ver1.0に対応していません。
- ◆このパソコンで使えるディスクについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「このパソコンで使えるCD/DVD」をご覧ください。



## 録画用 Blu-ray Disc をフォーマットする



録画用Blu-ray Discを初めて使う場合は、FMVで読み書きできるようにするフォーマット（初期化）を行う必要があります。

また、Blu-ray Discに保存した番組を削除する場合も、フォーマットを行ってください。

## 重要

- ◆Blu-ray Discにデータが入っていた場合、初期化を行うとすべてのデータが削除されます。

## POINT

- ◆Blu-ray Discのフォーマット形式については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「Blu-ray Discをフォーマットする」をご覧ください。
- ◆このパソコンで使えるディスクについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「このパソコンで使えるCD/DVD」をご覧ください。

**1** フォーマットするBlu-ray Discを、パソコンにセットします。

**2** 「スタート」ボタン→「マイコンピュータ」の順にクリックします。

「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。

3



(CDドライブ) を右クリックし、表示されるメニューから、「フォーマット」をクリックします。



(これ以降の画面は機種や状況により異なります。)

4

「フォーマット種別」の▼をクリックして、「ユニバーサルディスクフォーマット(UDF2.5)」を選択します。



5

必要に応じて、「ボリュームラベル」に名前を入力します。

Blu-ray Discに好きな名前を付けることができます。

6

「開始」ボタンをクリックします。

7

「はい」をクリックします。

フォーマットが始まります。

8

「フォーマットが終了しました」と表示されたら、「OK」をクリックします。

9


「閉じる」をクリックします。


# Blu-ray Discに残す






**1** パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

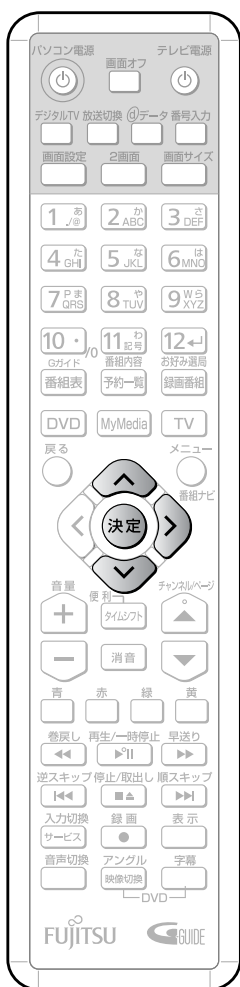
**2** デジタルTV  を押します。  
「DigitalTVbox」が起動します。

**3** ディスクをパソコン本体にセットします。  
ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

**4**  を押します。  
メニュー画面が表示されます。

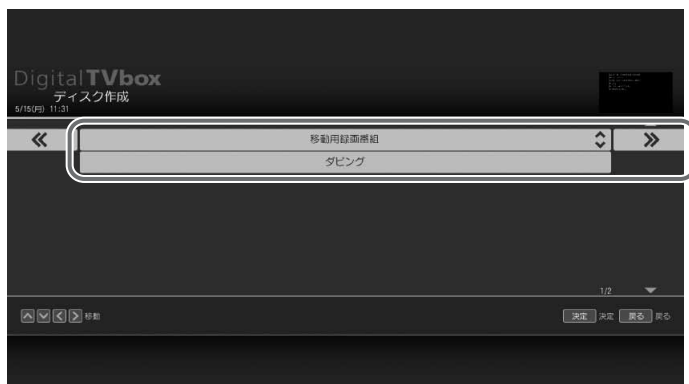
**5**   で「ディスク作成」を選択し、 または  を押します。





# 6

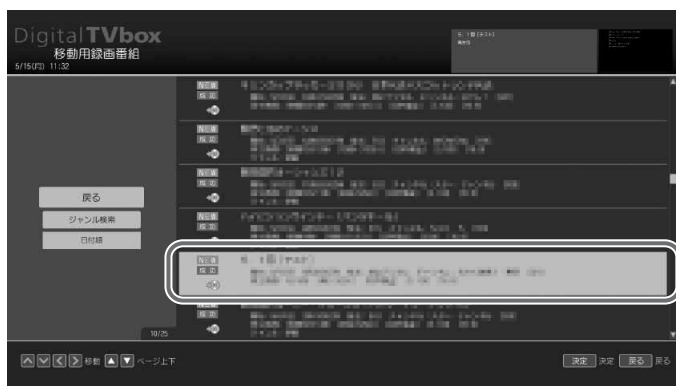
「移動（ムーブ）」を選択して録画した番組の場合は「移動用録画番組」を、「ダビング」を選択して録画した番組の場合は「ダビング」を選択し、**決定** または **右矢印** を押します。「ダビング」を選択した場合は、手順8（→P.12）へ進んでください。



「移動（ムーブ）」と「ダビング」の違いについては「FMVで見る・録る・残すガイド」→「録画したテレビ番組をDVDに残す場合について」（→P.241）をご覧ください。

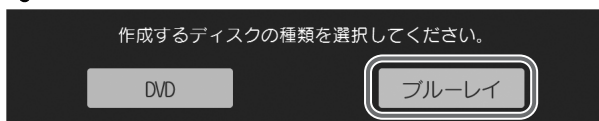
# 7

**上矢印** **下矢印** でBlu-ray Discに書き込む録画番組を選択し、**決定** を押します。



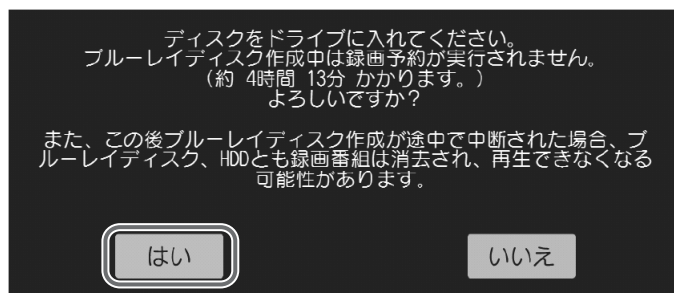
# 8

**右矢印** で「ブルーレイ」を選択し、**決定** を押します。



# 9

◀で「はい」を選択し、決定を押します。



## 重要

- ◆Blu-ray Disc作成中に、作成を中断したり、CD/DVDドライブのトレイを出したり、電源を切ったりすると、Blu-ray Discとハードディスクの両方のデータが消えますので、ご注意ください。

# 10

マウスで次の操作をします。

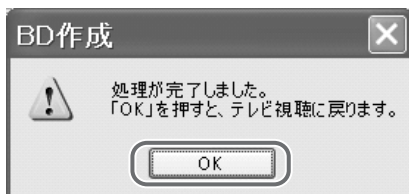


- 1 ディスクの空き容量を増やしたい場合などは、「ディスク内のデータを削除し、ディスクをフォーマットします。」の ☐ をクリックし、☒ にします。その際、Blu-ray Discに入っているすべてのデータが削除されます。
- 2 「開始」をクリックします。
- 3 「ディスクを初期化するとすべてのコンテンツが失われます。作業を続行しますか？」というメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックします。

Blu-ray Discへの書き込みが始まります。

# 11

「OK」をクリックします。




テレビ放送に戻ります。





# Blu-ray Discに保存したテレビを再生する

ここでは、Blu-ray Discに保存した番組を再生する手順を紹介します。Blu-ray Discに保存した番組を再生するには、添付のソフトウェア「WinDVD BD」が必要です。「WinDVD BD」については、「WinDVD BD」のヘルプをご覧ください。ヘルプは、「WinDVD BD」のをクリックしてください。

## Blu-ray Disc を再生するときの注意

### 重要

- ◆ Blu-ray Discの再生には、「WinDVD BD」を使用してください。「WinDVD」、「インスタントMyMedia」、「Windows Media Player」やその他の市販ソフトでは、Blu-ray Discの再生はできません。
- ◆ 「WinDVD BD」は、Blu-ray Discの再生専用のソフトウェアです。DVDの再生は「WinDVD」をお使いください。
- ◆ ご購入時の状態では、今後発売予定のBD-ROMの再生には対応していません（2006年6月現在）。BD-ROMを再生するには、Blu-ray Discを再生するソフトウェア「WinDVD BD」がBD-ROMの再生に対応してから、「WinDVD BD」をアップデートする必要があります。「WinDVD BD」がBD-ROMの再生に対応する時期は未定ですが、より快適にBlu-ray Discを視聴するために、「WinDVD BD」は常に最新の状態に更新してお使いください。「WinDVD BD」を更新するには、サポートページ (<http://azby.fmworld.net/support/>) から対応プログラム（随時提供）をダウンロードして、インストールしてください。ダウンロードの方法については、「ドライバダウンロード」のページにある説明をご覧ください。インストール手順については、アップデートプログラムに添付されている「Readme.txt」をご覧ください。

- 「WinDVD BD」は、リモコンおよび「MyMedia」には対応していません。
- お使いになるBlu-ray Discのタイトルによっては、動画や音声をスムーズに再生できない場合があります。
- このパソコンには、Blu-ray Discを再生するソフトウェア「WinDVD BD」が用意されています。より快適にBlu-ray Discを視聴するために、「WinDVD BD」は常に最新の状態に更新してお使いください。「WinDVD BD」を更新するには、サポートページ (<http://azby.fmworld.net/support/>) から対応プログラム（随時提供）をダウンロードして、インストールしてください。ダウンロードの方法については、「ドライバダウンロード」のページにある説明をご覧ください。インストール手順については、アップデートプログラムに添付されている「Readme.txt」をご覧ください。
- Blu-ray Discには、著作権保護技術（AACs）のキー（AACsキー）が働いています。このAACsキーは2007年9月以降、不定期に更新されます。更新されたAACsキーが設定されているBlu-ray Discを再生するためには、このパソコンのAACsキーも更新する必要があります。更新方法については、下記のURLをご覧ください。  
<http://www.fmworld.net/aacs/deskpowers>  
なお、著作権保護の状況によっては、2007年9月以前にも新しいAACsキーが設定されたBlu-ray Discが発売される場合もあります。


- Blu-ray Disc再生機能はコンテンツ内蔵のプログラムに従って作動しますので、コンテンツによって、操作方法、操作時の画面、効果音、アイコンなどの機能・動作は、それぞれ異なる場合があります。これらの詳細は、コンテンツに添付されている取扱説明書を参照されるか、発売メーカーに直接お問い合わせください。
- 「TVfunSTUDIO」や「DigitalTVbox」などのソフトウェアでテレビ番組を録画している間は、Blu-ray Discを再生しないでください。Blu-ray Discの再生やテレビ番組の録画が正しく動作しない場合があります。また、Blu-ray Discの再生中にテレビ番組の予約録画が開始されると、Blu-ray Discの再生やテレビ番組の録画が正しく動作しない場合があります。Blu-ray Discの再生は、録画予約のされていない時間帯に行ってください。
- Blu-ray Discを再生する前に、他のソフトウェアを終了させてください。また、再生中に他のソフトウェアの起動や他の操作は行わないでください。
- Blu-ray Discの再生が始まるまでに、時間がかかる場合があります。

## Blu-ray Disc を再生する

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「WinDVD BD for FUJITSU」→「WinDVD BD for FUJITSU」の順にクリックします。

「WinDVD BD」が起動します。

- 2 パソコン本体にBlu-ray Discをセットします。

ディスクのセットのしかたについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

- 3 お好みで次の操作を行います。



ボリュームスライダ

◎音量を調整する


「ボリュームスライダ」をドラッグします。

◎画面を最大化する

画面右上のをクリックします。

元に戻す場合は、Blu-ray Discが表示されている画面をダブルクリックします。

◎一時停止させる

をクリックします。


◎一時停止後に再生する

をクリックします。

◎早送りする

をクリックします。


◎巻戻しする

をクリックします。

◎早送りや巻き戻し中に通常の再生に戻る

をクリックします。

◎次のチャプター(章)にスキップする


をクリックします。

◎前のチャプター(章)にスキップする

をクリックします。


## Blu-ray Disc の再生を停める



- 1  をクリックします。

Blu-ray Discの再生が停止します。

- 2 Blu-ray Discを取り出す場合は、 をクリックします。

ディスクの取り出し方については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「画面で見るマニュアル」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「CD/DVD」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。

- 3 画面右上にある をクリックします。

「WinDVD BD」が終了します。

# 困ったときの Q&A

Blu-ray DiscやHD DVD-Videoを再生するとき、録ったテレビをBlu-ray Discに残すときに、何か困ったことが発生した場合にお読みください。

## Q Blu-ray Disc や HD DVD-Video が再生できない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「WinDVD BD」以外のソフトウェアで再生しようとした（DESKPOWER TX95S/Dの場合）	Blu-ray Discを再生する場合は、「WinDVD BD」でご覧ください。  ご購入時の状態では、今後発売予定のBD-ROMの再生には対応しておりません。 詳しくは「Blu-ray Discを再生するときの注意」の「重要」の上から3つ目（◆P.14）をご覧ください。
「WinDVD HD」以外のソフトウェアで再生しようとした（BIBLO NX95S/Dの場合）	HD DVD-Videoを再生する場合は、「WinDVD HD」でご覧ください。
「インスタントMyMedia」の「DVD/CD」モードで再生しようとした	●DESKPOWER TX95S/Dをお使いの場合 「インスタントMyMedia」はBlu-ray Discに対応しておりません。Blu-ray Discを再生する場合は、「WinDVD BD」でご覧ください。
	●BIBLO NX95S/Dをお使いの場合 「インスタントMyMedia」ではHD DVD-Video（ツインフォーマットディスク）のDVD層のみ再生できます。HD DVD層を再生する場合は、「WinDVD HD」をご利用ください。

# Q「DigitalTVbox」でBlu-ray Discに録画した番組を保存しようとすると、エラーメッセージが表示される (DESKPOWER TX95S/Dのみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

フォーマットされていない	ディスクを確認してください。このディスクに録画をする場合は、ディスクのフォーマット(初期化)を行ってください。
パソコンのデータが記録されている	「録画用Blu-ray Discをフォーマットする」(→P.9)をご覧ください。
対応していないディスクがセットされている	BD-RやBD-R DLは「DigitalTVbox」に対応していません。BD-REまたはBD-RE DLをお使いください。

# 「DigitalTVbox」での放送番組の種別と録画時間

■対象機種：DESKPOWER TX95S/D

## ハードディスク録画の目安

放送番組の種別	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
地上デジタル放送 (ハイビジョン放送)	約9450MB (約9.4GB)
地上デジタル放送 (標準放送)	約4500MB (約4.5GB)
BS/CSデジタル放送 (ハイビジョン放送)	約10800MB (約10.8GB)
BS/CSデジタル放送 (標準放送)	約4950MB (約4.9GB)

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。

## DVD-RAM書き込みの目安

録画画質モード	片面ディスク(4.7GB)	両面ディスク(9.4GB)
高画質(XP)	約1時間	約2時間
標準画質(SP)	約2時間	約4時間
長時間(LP)	約4時間	約8時間

## Blu-ray Disc書き込みの目安

放送番組の種別	BD-RE (25GB)	BD-RE DL (50GB)
地上デジタル放送 (ハイビジョン放送)	約3時間	約6時間
地上デジタル放送 (標準放送)	約4.5時間	約9時間
BS/CSデジタル放送 (ハイビジョン放送)	約2.2時間	約4.5時間
BS/CSデジタル放送 (標準放送)	約4.5時間	約9時間



---

**F M V で見る・録る・残すガイド 次世代 DVD 編**

B5FJ-0291-01-00

発 行 日      2006 年 6 月

発行責任      富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

---

このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

無断転載を禁じます。